

特集

臨床判断能力の育成
優れた実践と評価に向けて

臨床判断能力育成の現状の課題を整理し、これからを考える

三浦友理子

コンピテンシー基盤型教育と臨床判断能力 西村礼子

臨床判断能力育成の現在地をとらえる——17年目のラサター臨床
判断ルーブリックと改訂版臨床判断モデルを中心に 細田泰子なぜ、臨床判断能力育成のためにコンセプト学習を導入したか
西田好江臨床判断能力育成において、何を目指し、どうアプローチ
するか——スポーツコーチングを取り入れた教育実践 佐藤尚治臨床判断モデルに基づくコンセプトベースドラッシング——
「看護師のように考える」を実現するために 谷水名美、宇都宮明美

NCLEX-RNの改正から考える「臨床判断能力」とは ケイヘン悦子

実践・経験から看護を学ぶために——臨床判断モデルに基づいた
教育実践で見えてきたこと、目指すこと 木林寿恵

巻頭インタビュー

今、気になる本の著者！

特別記事

学生のストレングスを見いだす——精神看護学概論の授業改善 篠田紀一郎

アントレプレナーシップ教育は看護学生に何をもたらすか

——浜松医科大学の取り組み 成瀬愛子

連載

変わる！変える！医療安全教育③……………島田伊津子、小林美雪

新しい「医療者像」を探る⑥……………鷹田佳典

臨床で本当に必要な薬のおはなし ⑫……………大井一弥

看護教育学のススメ⑩ 群馬大学大学院

臨床倫理を映画で学ぼう！plus⑱ ポッドジェネレーション……………浅井 篤

※予定であり変更の可能性があります。

編集後記

先日、東京・新宿の京王プラザで開催されました第34回日本看護学教育学会
学術集会を取材しました。看護教育の世界に飛び込んで未だ数か月の身ではあ
りますが、たくさんの先生方にお会いして挨拶することができ大変うれしく貴重
な機会となりました。運営に携わられた方々、本当にありがとうございました。来
年は北海道・北見で、焼肉とソフトクリームを楽しみに、現地でみなさまとお会
いできますこと楽しみにしております。学会といえば、当日髪をばっさり切った私
の上長と初めて対面したのですが、見た目はかなり変われど独特の首の動きでか
なり遠くからでも一瞬で見つけられました。人混みの中すぐに見つかるアイコン
的な存在に、私もなりたい！ そんな気づきもあった有意義な学会取材となりました。
(福村)

本特集の企画にあたり、OSCEの見学の機会にも恵まれました。学生たちが
真剣に課題に取り組む姿は印象的で、特に、ある学生の、技術や声かけがど
れも丁寧がゆえに時間内に完遂できず意気消沈していた姿が心に残っています。
カーテンの向こうから思わずエールを送りたくなるほどでした。この経験も1つ
の糧となって、将来、きっと素晴らしい看護師として活躍されるはずです。OSCE
は教員・学生双方にとって重大なイベントです。そもそのねらいは、臨床現場
や実習に出るための「お墨付き」かもしれませんが、対談や原稿でも述べられて
いるように、緊張感や失敗体験が持つ大きな意味、そして導入や運用、課題達
成に向けてみんなが力を合わせる過程で得られるものは、計り知れないと感じま
す。(坂元)

看護教育 第65巻5号(通巻768号)

2024年10月25日発行(年6回発行)

発行：株式会社医学書院

代表者：金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売・PR部 TEL：03-3817-5654

『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776

メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp

担当：坂元・福村・番匠

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2024, Printed in Japan

印刷：株式会社双文社印刷

1部定価 2,860円(本体2,600円+税10%)

2024年年間購読料(送料弊社負担、年6冊)

冊子版、電子版/個人：16,500円

(本体15,000円+税10%)

電子+冊子版/個人：18,150円

(本体16,500円+税10%)

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上
映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能
化権を含む)は株式会社医学書院が保有しま
す。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャ
ン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のた
めの複製」など著作権法上の限られた例外を除
き禁じられています。大学、病院、診療所、企業
などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究
活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使
用範囲が内部的であっても、私的使用には該当
せず、違法です。また私的使用に該当する場合で
あっても、代行業者等の第三者に依頼して上記
の行為を行うことは違法となります。

JCOPY

〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き
禁じられています。複製される場合は、そのつど
事前に出版者著作権管理機構(TEL：03-5244-
5088、FAX：03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)
の承諾を得てください。

「看護教育」は株式会社医学書院の登録商標です。

BACK NUMBER

バックナンバーのご案内

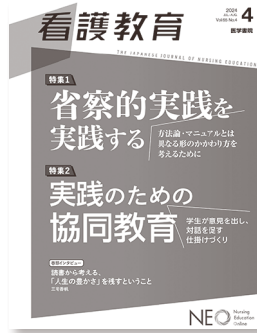
2024年4号

特集1 省察的実践を実践する

方法論・マニュアルとは異なる形のかかわり方を考えるために

特集2 実践のための協同教育

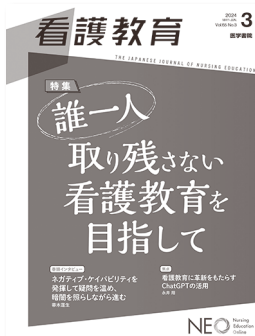
学生が意見を出し、対話を促す仕掛けづくり



特集1は、書籍『わかりやすい省察的実践—実践・学び・研究をつなぐために』の実践編という位置づけです。本特集を通して、みなさまの実践が螺旋的に省察されれば幸いです。特集2では、ますます注目されている協同教育について、教師にできることを対談やインタビューで深掘りしつつ、実践例や協同学習の基本技法についてもご紹介します。協同教育を効果あるものとするため、教師側の仕込みや仕掛けが欠かせないと実践者は語ります。

2024年3号

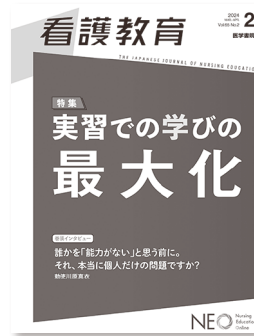
特集 誰一人取り残さない看護教育を目指して



2024年4月より、障害のある方への合理的配慮の提供が義務化されました。教育機関の役割と行動を考える上で道しるべとなるような取り組みを紹介し、授業方法のさらなる改善につながるヒントを提供します。学生の悩みや訴えを少しでも受け入れ、学生と教員が共に学び合える学習環境について考えます。

2024年2号

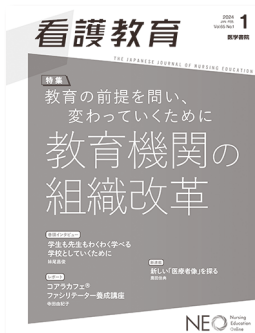
特集 実習での学びの最大化



基礎教育を臨床にうまくつなぐために必須な臨地実習。教員にとって、その学びの機会を学生にどう提供するか、また、どうやって効果的なものにするか、試行錯誤の日々です。実習で個々の学生が体験・実践できることを少しでも積み重ねるための工夫・ヒントをお届けします。

2024年1号

特集 教育の前提を問い、変わっていくために 教育機関の組織改革



医療構造、人口動態などの社会変化により、看護教育機関には地域や学校の特性を反映した教育が求められます。この実現に向け、教育機関・教員が自律的に教育の在り方を捉え直し、組織をつくっていかねばなりません。本特集では、その道筋や教員が発揮すべきリーダーシップをご紹介します。

2023年6号

特集1 実践にいきるフィジカルアセスメント

特集2 受験生はこんな教育を受けている！

小論文・面接では何を評価すべきか



特集1では、「実践にいきる」を主眼に、時代に即したフィジカルアセスメントの学習法を読者と共有します。特集2では、看護系大学や専門学校を受験してきた教育内容をふまえ、入試、特に小論文・面接で何を評価し、何を求めるのかを考えます。

バックナンバーご購入 & 年間購読お申し込み方法

- ・最寄りの書店 & 生協にてご注文
- ・ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>
- ・お電話にて TEL : 03-3817-5650 (医学書院 販売・PR 部)

○ 2022年6月号 (Vol. 63 No. 6) 以前の号についてのご注文や在庫の照会
は下記へお問い合わせください。
株式会社東亜ブック TEL : 03-5947-4781 FAX : 03-3923-4539
<http://www.toabook.com>